

滋賀県下初！

内視鏡手術支援ロボット『ダ・ヴィンチ』 による胃がん摘出術に成功！

～平成 27 年 3 月 24 日 (火) に第 1 症例となる手術を実施～

このたび大津市民病院では、滋賀県内の医療機関で初めて、内視鏡手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」による胃がん摘出術に成功いたしました。



内視鏡手術支援ロボット『ダ・ヴィンチ』による胃がん摘出術の様子

胃がんに対するロボット支援手術は、これまで保険適用がなく自費診療であったため、費用が高額になることが欠点でした。しかし、手術合併症の減少が期待できることから、厚生労働省が昨年 10 月に先進医療として承認し、患者さんの費用負担軽減への道が開けてきました。

先進医療制度の利用は 20 例の手術が行われてからになりますが、本院では制度を利用した場合と同程度の費用で手術を受けていただける体制を整え、先進医療の認可に向けスタートいたしました。

手術に 100%の安全はないと言われてますが、ロボット支援胃切除術は現時点で安全かつ最も侵襲の少ない手術で、これからの普及が見込まれます。

本院では、これからもより精密で患者さんのからだにやさしい手術を目指します。